

## 2024年度 第1期 東京芸術文化創造発信助成 「カテゴリⅠ 単年助成」「カテゴリⅡ 長期助成」 「カテゴリⅢ 芸術創造環境の向上に資する事業【長期助成】【単年助成】」 対象事業決定のお知らせ

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京では、東京の芸術文化の魅力を向上させ、世界に発信していく創造活動や、地域の文化や伝統芸能の振興、社会や都市のさまざまな課題に取り組む芸術活動等を支援しています。

このたび、2024年度 第1期 東京芸術文化創造発信助成の対象事業を決定いたしました。

「カテゴリⅠ 単年助成」には 369 件の申請があり、70 件を採択いたしました(採択率 19.0%)。助成予定総額 **96,822 千円**です。うち「創作環境サポート費」は 13 件で予定総額 1,164 千円です。

「カテゴリⅡ 長期助成」には 39 件の申請があり、5 件を採択いたしました(採択率 12.8%)。このうち、今期より支援を開始した「映画のポストプロダクションを行い、海外映画祭での上映を目指す事業」には 15 件の申請があり、2 件を採択いたしました。助成予定総額 **14,762 千円**です。うち「創作環境サポート費」は 3 件で予定総額 222 千円です。

「カテゴリⅢ 芸術創造環境の向上に資する事業【長期助成】【単年助成】」には 29 件(長期助成:12 件、単年助成:17 件)の申請があり、9 件を採択(長期助成:4 件、単年助成:5 件)いたしました(採択率 31.0%)。助成予定総額 **11,703 千円**(長期助成:7,525 千円、単年助成:4,178 千円)です。うち「創作環境サポート費」は 1 件で予定総額 100 千円です。

※ 2024年6月18日に公開した本件リリースに誤りがありましたので、以下のとおり訂正します。

【誤】助成予定総額 95,658 千円です。うち「創作環境サポート費」は 13 件で予定総額 1,164 千円です。

↓

【正】助成予定総額 96,822 千円です。うち「創作環境サポート費」は 13 件で予定総額 1,164 千円です。

### ※「サポート費」について

#### 創作環境サポート費(上限 10 万円)

「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」(女性活躍推進法)や「東京都男女平等参画基本条例」などに関連して、アーティストや制作関係者等が、性差に関わらず、より活躍できるよう配慮や工夫をしている事業に対し、10 万円を上限として実費を支援する。

**2024 年度 第 1 期 東京芸術文化創造発信助成  
「カテゴリー I 単年助成」**

「カテゴリーI 単年助成」では、都内で実施する上演・コンサート・展示・上映・アートプロジェクト、その他の公開を伴う芸術創造活動や、海外公演・展示、国際コラボレーション、国際フェスティバル、招聘公演・展示等の国際的な芸術交流活動を対象とします。

■ 2024 年度 第 1 期「カテゴリーI 単年助成」 申請・採択件数

区分 分野	都内での芸術創造活動		国際的な芸術交流活動		申請件数	採択件数
	申請	採択	申請	採択		
音楽	77	17	15	3	92	20
演劇	146	21	14	3	160	24
舞踊	12	4	7	2	19	6
美術・映像	18	3	4	0	22	3
伝統芸能	21	11	0	0	21	11
複合	47	3	8	3	55	6
<b>合計</b>	<b>321</b>	<b>59</b>	<b>48</b>	<b>11</b>	<b>369</b>	<b>70</b>

・対象期間：2024 年 7 月 1 日以降に開始し、2025 年 6 月 30 日までに終了する事業

■ 2024 年度 第 1 期「カテゴリーI 単年助成」採択事業 一覧

申請 369 件、採択 70 件

活動分野	活動内容	団体/個人	申請者名	申請事業名	交付決定額(千円)	創作環境サポート費	
音楽	都内での芸術創造活動	団体	東京現音計画	東京現音計画#22～コンポーザーズセレクション8:木下正道	1,050		
			ジェルジ・リゲティ生誕100年記念レクチャー&コンサート実行委員会	ジェルジ・リゲティ生誕100年記念レクチャー&コンサート vol.2	690		
			一般社団法人東京佼成ウインドオーケストラ	東京佼成ウインドオーケストラ第167回定期演奏会 マスランカ・チクルスVol.2	1,264		
			アートアンドメディア株式会社	大井浩明ピアノリサイタル《存在するものども ～クセナキス全ピアノ作品》	480		
			CIRCUIT	鈴木治行<映像と音楽>室内楽個展	750		
			Novanta Quattro	エドガー・アラン・ポー《赤死病の仮面》に基づくオリジナル日本語オペラの制作・上演・アーカイヴ(仮)	2,000		
			一般社団法人Cabinet of Curiosities	Cabinet of Curiosities 2024 New European Ensemble	2,000		
			一般社団法人アンサンブル室町	アンサンブル室町による 単彩の庭 - Monochromer Garten	1,950		
			TRANSIENT	湯浅譲二 室内楽作品による個展 合唱作品による個展	1,488		
			株式会社フォンス・フローリス	デュファイ550プロジェクト	700		
			イーストエンド国際ギターフェスティバル	ギターの系譜	2,000		
			個人	田中悠美子	田中悠美子リサイタル2024～義太夫三味線の音響世界	500	
				山澤慧	山澤慧 無伴奏チェロリサイタル マインドツリーvol.11 バッハツィクルス6	500	
	GOMA	JUNGLE FESTIVAL 2024 GOMA & The Jungle Rhythm Section 20周年記念LIVE		450			
	布施砂丘彦	美しき新宿歌舞伎町の娘		500			
	佐藤亜矢子	空間を聴く・描く・編む～リュック・フェラーリ没後20年記念コンサート(仮)		400			
	Contemporary Piano Showcase	Contemporary Piano Showcase #2		316			
	国際的な芸術交流活動	団体	特定非営利活動法人芸術文化ワークス	加藤訓子+IX percussion α 欧州ツアー	4,000		
			OSBC(大友良英スペシャルビッグバンドコミッティー)	大友良英スペシャル・ビッグバンド・ヨーロッパ・ツアー2024	4,000		
		個人	Lirico	Efterklang Japan Tour 2024	400		

活動分野	活動内容	団体/個人	申請者名	申請事業名	交付決定額(千円)	創作環境サポート費	
演劇	都内での芸術創造活動	団体	タカハ劇団	タカハ劇団「死体を待ちながら」	1,600	○	
			ピンク・リパティ	ピンク・リパティ『みわこまとめ』	2,000	○	
			妖精大図鑑	魔女の一撃	1,017	/	
			鷗座	演劇島プロジェクト	1,800	○	
			やしやご	やしやご公演「アリはフリスクを食べない 2024」	1,800	○	
			株式会社ation	贅沢貧乏新作公演2024	1,600	○	
			Projectumi	Myth(仮)	1,600	○	
			劇団アンパサンド	アンパサンド第8回劇団新作公演	1,800	○	
			ももちの世界	ももちの世界 #10『ベルベット(仮)』	1,600	/	
			理性的な変人たち	理性的な変人たちvol.4『寿歌／寿歌Ⅱ』	1,360	○	
			東葛スポーツ	EXPO2025東葛万博	1,600	/	
			Pityman	「おもいだすまでまっいて」	450	/	
			ストミック	ストミック『新作本公演(仮)』	1,800	○	
			スペースノットブランク	光の中のアリス	2,000	○	
			コンブソング	「最低殊勲夫人」(仮)	1,600	/	
			Dr. Holiday Laboratory	想像の犠牲	1,800	/	
			ペペペの会	円売るやつら	839	/	
			あまい洋々	あまい洋々第5回公演(仮題)	800	/	
			果てとチーク	果てとチーク第八回本公演『害悪』	1,800	○	
			個人	小田尚稔	小田尚稔の演劇「国家(仮)」	486	/
	画餅	画餅 第五回公演		450	/		
	国際的な芸術交流活動	団体	ハイドロブラスト	パリ秋の芸術祭(フェスティバル・ドートンヌ)での「最後の芸者たち」リクリエーション版 上演	2,400	/	
			一般社団法人チェルフィッチュ	『宇宙船イン・ビトゥイーン号の窓』パリ公演	3,200	/	
		個人	崎山貴文	「Okina」プロジェクトクリエーション、世界初演	400	/	
	舞踊	都内での芸術創造活動	団体	団体せきかおり	吉祥寺ダンスLAB. vol.7 関かおりPUNCTUMUN 新作公演 タイトル未定	2,000	/
				UNlca	UNlca「アンティピオル」(仮)	1,800	/
ケダゴロ				プリンセス国体(仮)	2,000	/	
合同会社AtZOO				ブッシュマン新作公演「カチクチック」(仮)	1,800	○	
国際的な芸術交流活動		団体	Co. Ruri Mito	Co.Ruri Mito東京-アメリカ公演ツアー	2,704	/	
			一般社団法人ボディアーツラボラトリー	Footnote NZ Dance x 山崎広太 協働ダンスプロジェクト 劇場公演及び交流プログラム	1,600	/	

活動分野	活動内容	団体/個人	申請者名	申請事業名	交付決定額(千円)	創作環境サポート費
美術・映像	都内での芸術創造活動	団体	一般社団法人The 5th Floor	ANNUAL BRAKE 2024	647	
			neoneo編集室	東京ドキュメンタリー映画祭2024	900	○
			イメージフォーラム	交錯する視点:ドキュメンタリーという物語(仮)	1,050	
伝統芸能	都内での芸術創造活動	団体	邦楽四重奏団	邦楽四重奏団 concert vol.13	1,263	
			研箏会	米川敏子リサイタル	1,040	
			一般社団法人日本尺八演奏家ネットワーク	世界を旅する尺八 一尺八の<外交史>と現在-(第5回定期公演)	1,120	
			株式会社社地	日本舞踊の可能性vol.6『琉球歴史絵巻一護佐丸と阿麻和利』	1,600	
			宮城道雄全作品連続演奏会実行委員会	宮城道雄全作品全曲演奏会24	1,240	
			木場大輔 胡弓の会	木場大輔 胡弓リサイタル2024	1,128	
			一般社団法人伶楽舎	伶楽舎第十七回雅楽演奏会 伶倫楽遊 秋庭歌一具 一伶楽舎創立40周年記念-	1,200	
		日本舞踊家集団 弧の会	弧の会 日本舞踊公演 ジュニア育成プロジェクト コノカイズム Vol.3	2,000		
		個人	山登松和	襲名二十五周年記念 第九回山登松和の会	500	
			小濱明人	第6回 小濱明人 尺八リサイタル	500	
福田恭子	第一回福田恭子 箏曲古典演奏会		500			
複合	都内での芸術創造活動	団体	箏の顛末実行委員会	源氏物語の女君たち I --その情念を語る、奏でる「桐壺」(箏の顛末vol.13)	892	
			Naoyuki MANABE GAGAKU Ensemble	Naoyuki MANABE GAGAKU Ensemble 雅楽2024 伝統と革新2 - 古典を紐解き未来の伝統を創造する-	1,120	
			有限会社尾上流事務所	逸青会	1,600	
	国際的な芸術交流活動	団体	特定非営利活動法人アジア・ミーツ・アジア	「アジア7都市共同創作公演<Unbearable Dreams 13~ECHO of the Earth>アジア3か国巡回公演・ワークショップ」	2,000	
			こほろぎ舎	寺尾紗穂 モンゴル招聘公演「アジアの歌をたずねて」	360	
			一般社団法人0-eA	After The Biennale: 公共なき実践	1,854	

## ■ 2024年度 第1期「カテゴリーI 単年助成」採択結果の概況

### ● 音楽分野

第1期として過去2番目に多い92件の申請がありました。国際的な芸術交流活動が活発化しており、音楽分野の採択総額の33%を占めています。申請者の活動ステージについては、前回に引き続き活動基盤形成期が全体の50%を超え、新たなクリエイションを目指す取り組みが盛んであることが見て取れます。アーツカウンシル東京のスタートアップ助成で採択歴のある申請事業者も4件が採択となりました。いずれの申請事業者も、公演実績を重ねる中で内容や規模の充実を図っている点が共通しています。なお、申請事業の中には、設立3年未満の団体や新進の個人を対象とするスタートアップ助成(補助率10分の10)の申請も可能な事業が見受けられました。ご自身の活動目的や規模等に合った助成プログラムをご検討のうえ、ご申請くださいますようお願いいたします。

## ●演劇分野

申請件数 160 件は、過去最大だった令和 5 年度第 1 期の 141 件を更に上回り、最多申請数を更新しました。それに伴い、採択件数も過去最大となりました。活動基盤形成期、活動拡大・発展期の団体からの申請が増加傾向にあり、8 割を占めました。スタートアップ助成から当助成へステップアップする流れも拡大しており、全体の約 2 割を占めています。演劇分野では、自身の創作手法やテーマについてより深めるとともに、新たなカウンターパートと共に活動規模の拡大を目指す等、団体のキャリアの節目となるような適時性の高い事業を採択しました。また、ジェンダーや社会的マイノリティ等のテーマを独自のまなざしで観客に提示しようとする試みや、事業内容が具体的でかつ目的と取り組みが適合している事業が採択となっています。オンラインでの申請になりましたが、アップロード書類とフォームに入力した内容に乖離がないか等、入力内容を確認のうえ提出をお願いします。

## ●舞踊分野

申請件数は、昨年度の第 2 期より微増し 19 件でした。活動ステージは、活動拡大・発展期と活動成熟・トップ期が 7 対 3 の割合で占め、活動基盤形成期からの申請はありませんでした。スタートアップ助成から次のステージに活動を進める若手からの申請を期待しています。国際的な芸術交流活動の申請件数は、昨年度の 1 年間の申請件数とほぼ同数の 7 件で、いずれも独創的な振付・演出が評価されている創造活動の 2 件が採択となりました。また、活動拡大・発展期にあるダンスカンパニーが、テーマを明確に設定し、独創性の高い世界観をダンス作品として表現する波及力が見込まれる事業が採択となっています。採択となった事業のテーマは、自然環境、食料危機などの現代社会の課題を扱ったものや、人間の深淵に迫る精神世界、ミュージカルの上演形式を用い国体を扱う作品の 4 件でした。

## ●美術・映像分野

申請件数及び採択数は昨年度第 1 期と比べて減少しましたが、活動基盤形成期と活動拡大・発展期にある個人や団体からの申請が多数を占めました。さらに初申請は 18 件で、全体の 75%を占めました。都内での芸術創造活動では、新進キュレーターによる企画で、従来の展示方法を批判的に捉えたプロジェクトや、映画や映像に関する申請のうち、着実に実績を重ねている団体による独自性のある上映会が採択になっています。国際的な芸術交流活動についての申請も 4 件ありましたが、参加作家の選定方法や事業の具体的な取り組みの記述が乏しく、採択には至りませんでした。また昨年度第 1 期では 20 件申請のあった映画・映像の制作や上映の事業が、今回は 8 件と減少しています。今後、都内で提携先と協働して行う波及力のある事業や国際的な芸術交流活動等、意欲的な申請を期待しています。

## ●伝統芸能分野

申請件数は従来の 2 倍となった昨年を除きこれまでの第 1 期と同程度でした。初申請は 5 割でさらにそのうちの 5 割が採択となっています。また、申請件数のおよそ 6 割を活動基盤形成期が占めていますが、活動基盤形成期の申請者が最も高い割合となる傾向が定着してきています。能楽、邦楽、日本舞踊、演芸、種目横断など幅広い活動内容から申請があり、個人の研鑽を発表する公演や伝統的な表現の拡張に挑戦する取り組みが大半を占めています。今期の特徴としては、大がかりな興行形態をとる事業が見られた点ですが、全体を通じて、種目の別、規模の大小にかかわらず、独自性と継承性をあわせ持った事業が採択となっています。

## ●複合分野

複合分野は、過去最大の 55 件の申請があり 6 件が採択となっています。異なるジャンルのアーティストとコラボレーションし複数分野の要素を融合させるなど、複合分野ならではの多様な申請がありました。その中から、これまでの活動実績を活かした多ジャンルのアーティストが今日性のあるテーマに取り組む国際交流事業や、雅楽の新たな奏法や演奏形式に挑戦する独創性の高い事業、異種目共同(日本舞踊と狂言)の作品を創作する創造的かつ実験的な触発を企図した事業等の申請が採択に至りました。

**2024 年度 第 1 期 東京芸術文化創造発信助成  
「カテゴリーII 長期助成」**

「カテゴリーII 長期助成」では、発表活動だけでなく、作品制作のプロセスも含めて支援することで創造活動を促進するとともに、芸術団体のステップアップを後押しすることを目的に、2 年間または 3 年間の継続的・段階的な支援を行います。

■ 2024 年度 第 1 期 「カテゴリーII 長期助成」 申請・採択件数

分野	申請件数	採択件数
音楽	6	1
演劇	9	2
舞踊	1	0
美術・映像(映画) ※()はポスプロ	17 (15)	2 (2)
伝統芸能	1	0
複合	5	0
<b>合計</b>	<b>39</b>	<b>5</b>

・対象期間:2024 年 7 月 1 日以降に開始し、2026 年 6 月 30 日までに終了する事業(2 年間) 又は、  
2024 年 7 月 1 日以降に開始し、2027 年 6 月 30 日までに終了する事業(3 年間)

■ 2024 年度 第 1 期 「カテゴリーII 長期助成」 採択事業 一覧

申請 39 件、採択 5 件

活動分野	活動内容	申請団体名	オペラのまど	1年目交付 決定額(千円)	創作環境 サポート費
音楽	芸術創造 活動	プロジェクト・活動名	オペラのまど企画 日本語歌唱技術向上プログラム	2,925	○
		実施予定年数	2年		
		申請活動の概要	申請団体は2017年設立、総合芸術としてのオペラの世界を覗き見る「窓」として、日本語によるオペラの企画制作公演に取り組む。代表を務めるのはオペラ歌手の野間愛。申請事業は、日本語歌唱の発語、旋律構成、演劇と歌唱の結びつきに関わる講習会の企画や研究を通じて団体全体の日本語歌唱技術の向上に取り組む企画。成果検証の機会として、1年目は既存オペラ、2年目には新作オペラの上演を予定している。		

活動分野	活動内容	申請団体名	EPOCH MAN	1年目交付 決定額(千円)	創作環境 サポート費
演劇	芸術創造 活動	プロジェクト・活動名	『我ら宇宙の塵 -Our Cosmic Dust-』	2,339	○
		実施予定年数	2年		
		申請活動の概要	俳優・脚本家・演出家・美術家の小沢道成による演劇プロジェクトEPOCH MANによる「我ら宇宙の塵」の国内再演および海外共同制作によるロンドンでのリクリエーション事業。ウエスト・エンドのプロデューサーの協力のもと劇場選定やキャスティング・オーディションを行うほか、日系英国人の俳優が英語台本の作成にあたり、「死んだ父の行方を探す少年と、その少年の行方を探す母の物語」という作品のテーマとなる死生観を伝えるサポートを担うなど、LEDディスプレイによる舞台美術とパペットを駆使した表現で注目を集めた本作の可能性を最大限に引き出し、日本の小劇場演劇のオリジナル作品を海外展開する新たなモデルケースとなることを目指す。		

活動分野	活動内容	申請団体名	一般社団法人P	1年目交付 決定額(千円)	創作環境 サポート費
演劇	芸術創造 活動	プロジェクト・活動名	金山寿甲 × Ashil Lee 国際共同制作	5,000	○
		実施予定年数	3年		
		申請活動の概要	日本の若手作家の海外公演や、国際的な創作活動を支援、プロデュースしてきた一般社団法人Pによる3か年のプロジェクト。東京を拠点とする劇作家・演出家の金山寿甲とニューヨークを拠点とする俳優・劇作家のAshil Leeという韓国にルーツを持つ2名のアーティストによる共同制作事業。異なる社会で生まれ育った同時代の韓国移民が、互いのアイデンティティと社会のあり方をつぶさに見詰め演劇作品を創作する。ニューヨークと東京でのリサーチ、東京でのクリエイションとワークインプログレス公演を経て、国際展開を目指す。		

活動分野	活動内容	申請団体名	文化財映像研究会	1年目交付 決定額(千円)	創作環境 サポート費
美術・映像 (映画)	映画(ポ スプロ・ 海外映画 祭)	プロジェクト・活動名	映画『沖縄久高島のイラブー』英語版制作および海外映画祭出展	2,000	
		実施予定年数	2年		
		申請活動の概要	映画監督の岡田一男が1978年に撮影したイラブー漁と燻製づくりの映像に加え、現在の久高島の住民にインタビューを行ったドキュメンタリー映画「沖縄久高島のイラブー」の英語版を制作し、海外映画祭での上映を目指す。英語版の制作に際しては、ナレーションの書き起こし、英訳、英語ナレーション収録等において石村智と三島まき等の専門家の監修を受けるほか、日本語版の作品内で語られる複数の言語をナレーションや字幕で伝える方法の検討や補足の必要性の精査をする。その後、翻訳及び英語版のポストプロダクションを行い、海外映画祭の観客に適切に伝わる英語版を制作する。		

活動分野	活動内容	申請団体名	三叉路フィルム	1年目交付 決定額(千円)	創作環境 サポート費
美術・映像 (映画)	映画(ポ スプロ・ 海外映画 祭)	プロジェクト・活動名	ドキュメンタリー映画『廟のなかの亡霊(仮)』のポストプロダクションおよび海外映画祭への出品	2,276	
		実施予定年数	2年		
		申請活動の概要	映画監督・プロデューサーの遠藤協が、文化人類学者の藤野洋平と共に2019年から取り組んでいるドキュメンタリー映画「廟のなかの亡霊(仮)」のポストプロダクションを行い、関係者試写の実施や英語字幕版の上映素材及び英語資料を制作し、海外映画祭での上映を目指す。日本と台湾の歴史の間から生まれた民間信仰・社会現象を題材とし、これまで撮影してきた素材に加えて、音楽、コマ撮りアニメーション、CGなども取り入れ、さまざまな観客に届く独自の視覚的な民族誌映画を目指す。編集に際しては、撮影時の台湾語コーディネーターが助手を務め、また、海外組織の翻訳協力を得る。		

## ■ 2024年度 第1期「カテゴリーII 長期助成」採択結果の概況

「カテゴリーII 長期助成」には39件の申請があり、審査の結果、5件を採択いたしました。

美術・映像(映画)分野では、今年度より「映画のポストプロダクションを行い、海外映画祭での上映を目指す事業」が新設されました。申請の半数以上をドキュメンタリー映画が占め、そのうち2件が採択となりました。演劇分野では、過去最大の申請数となり、複数年かけて初の海外事業を目指す意欲的な事業が採択されました。



**2024 年度 第 1 期 東京芸術文化創造発信助成**  
**「カテゴリⅢ 芸術創造環境の向上に資する事業【長期助成】【単年助成】」**

「カテゴリⅢ 芸術創造環境の向上に資する事業【長期助成】【単年助成】」では、芸術創造環境の課題に取り組む、分野全体を広く見渡した活動に対して、最長 3 年間の支援を行います。

■ 2024 年度 第 1 期「カテゴリⅢ 芸術創造環境の向上に資する事業」申請・採択件数

**【長期助成】**

分野	申請件数	採択件数
音楽	1	0
演劇	2	0
舞踊	2	1
美術・映像(映画)	2	1
伝統芸能	2	1
複合	3	1
合計	12	4

**【単年助成】**

分野	申請件数	採択件数
音楽	2	0
演劇	8	3
舞踊	1	1
美術・映像	2	0
伝統芸能	3	1
複合	1	0
合計	17	5

・長期助成対象期間:2024 年 7 月 1 日以降に開始し、2026 年 6 月 30 日までに終了する事業(2 年間) 又は、  
 2024 年 7 月 1 日以降に開始し、2027 年 6 月 30 日までに終了する事業(3 年間)

・単年助成対象期間:2024 年 7 月 1 日以降に開始し、2025 年 6 月 30 日までに終了する事業

■ 2024 年度 第 1 期「カテゴリⅢ 芸術創造環境の向上に資する事業」採択事業 一覧

**【長期助成】**

申請 12 件、採択 4 件

活動分野	活動内容	申請団体名	特定非営利活動法人LAND FES	1年目交付決定額(千円)	創作環境サポート費
舞踊	芸術創造環境の向上に資する事業	プロジェクト・活動名	TOKYO ACCESSIBLE DANCE	2,000	
		実施予定年数	3年		
		申請活動の概要	インクルーシブダンスの舞踊芸術としての価値を高めるために、振付家やダンスカンパニーが積極的に参入し、新たな創造活動の促進を目指す事業。障害者が関わるダンス公演やワークショップの体系的なメソッドの確立やノウハウの共有、障害当事者のファシリテーターの育成に取り組む。海外から障害者による舞踊芸術の表現活動を支援しているアーティストや芸術団体を招聘し、国内のファシリテーター、アーティスト等との交流の機会をつくり、ファシリテーター育成のためのワークショップを実施。そこから発展し、インクルーシブダンス作品の国際共同制作や複数の団体を招聘するフェスティバルの開催等を計画している。		

活動分野	活動内容	申請団体名	一般社団法人Japanese Film Project	1年目交付決定額(千円)	創作環境サポート費
美術・映像(映画)	芸術創造環境の向上に資する事業	プロジェクト・活動名	JFP Joint ～ユニバーサル上映の現在とこれから～	1,302	○
		実施予定年数	2年		
		申請活動の概要	障害者差別解消法の改正により、2024年4月から映画や配信等の映像作品に字幕や音声ガイドを付与する等の合理的配慮が義務化された。しかし、日本のバリアフリー上映に関するデータが不足し議論が十分に深まっていない現状を踏まえ、バリアフリー上映の本数・作品予算規模・助成状況・対象作品の傾向等の実態調査を行う。調査や検証に際しては、合同会社Chupkiや有識者の協力を得て実施する。また、韓国 の 状 況 も 調 査 す る こ と で 国 際 的 な 比 較 も 実 施 。 調 査 結 果 を 広 く 社 会 へ 公 表 する ほか、音声ガイド制作者や障害当事者、研究者によるシンポジウム等を開催する。		

活動分野	活動内容	申請団体名	みさち堂	1年目交付決定額(千円)	創作環境サポート費
伝統芸能	芸術創造環境の向上に資する事業	プロジェクト・活動名	擬古典落語拡充プロジェクト	1,123	
		実施予定年数	3年		
		申請活動の概要	古典落語には、内容や表現に現代の社会通念では受け入れがたい点があるため、上演されなくなる作品が多くある。申請事業は、古典落語の良さ、落語らしさを江戸の習俗や人情といった作品の舞台背景に見出し、この世界観に合致し、かつ現代人に違和感のない落語作品＝「擬古典落語」を落語界全体のレパートリーとして広め、落語の活性化を目指す取り組み。そのため、落語作家や新作づくりに取り組む落語家に対しては創作過程を作家同士でフィードバックする場を設け、作品の質向上と作家の筆力向上を図る。創作作品の上演を経て、台本や音源などをデータベースに集積し落語家に対し公開していく。作り手の権利の明確化も計画している。		

活動分野	活動内容	申請団体名	一般社団法人Ko&Edge	1年目交付決定額(千円)	創作環境サポート費
複合	芸術創造環境の向上に資する事業	プロジェクト・活動名	Ko Murobushi “Faux Pas” (仮)	3,000	
		実施予定年数	2年		
		申請活動の概要	未来に繋がる舞踊のあり方に、多角的、実践的なアプローチで取り組むアーカイブ事業。舞踏家の室伏鴻没後10年にあたる2025年に、インブルスタンツ・インターナショナル・ダンス・フェスティバル(ウィーン)との共催で、室伏のアーカイブ展示を1か月間開催し、シンポジウムやワークショップ等も併催する。1年目には、図録制作、哲学者や評論家によるシンポジウム、海外から振付家を講師として招聘するダンス・ワークショップなどを東京で実施し、翌年のウィーンでの展示では海外の研究者や振付家・ダンサー等を加え発展した形で実施する。インブルスタンツでの展示終了後に、都内で縮小版の展示、クロージング・シンポジウム等を行う。		

**【単年助成】**  
**申請 17 件、採択 5 件**

活動分野	活動内容	団体/個人	申請者名	申請事業名	交付決定額(千円)	創作環境サポート費
演劇	芸術創造環境の向上に資する事業	団体	「紙背」編集部	舞台芸術をめぐる言説を発信するプラットフォーム形成プロジェクト「紙背」第二期	900	
			合同会社範宙遊泳	「舞台芸術に携わる人のためのアーカイブガイドブック」実践・普及プロジェクト(仮)	1,000	
			一般社団法人Image Nation Green	日本版シアター・グリーン・ブック作成へ向けた翻訳及びシンポジウム	1,000	
舞踊			一般社団法人セッションハウス企画室	若手ダンサー支援プロジェクト2024	900	
伝統芸能			一般社団法人玉の緒会	桃栗会	378	

## ■ 2024 年度 第 1 期「カテゴリーⅢ 芸術創造環境の向上に資する事業」採択結果の概況

### 【長期助成】

12 件の申請があり 4 件を採択としています。採択事業のうちの 1 件は舞踊分野であり、インクルーシブダンスにおいて舞踊芸術の価値を高める取り組みにより、新しい視点で舞踊芸術の探求と発展を見据えた事業を採択しました。また、伝統芸能分野では、伝統芸能の種目が共通して持つ「古典の継承」の課題に対して、実践的かつ長期的な視点と波及力を持つ事業を採択しています。一方で、事業のビジョンが不明瞭な事業や、取り組む内容に未確定要素が多く具体性に欠ける事業等は採択には至りませんでした。

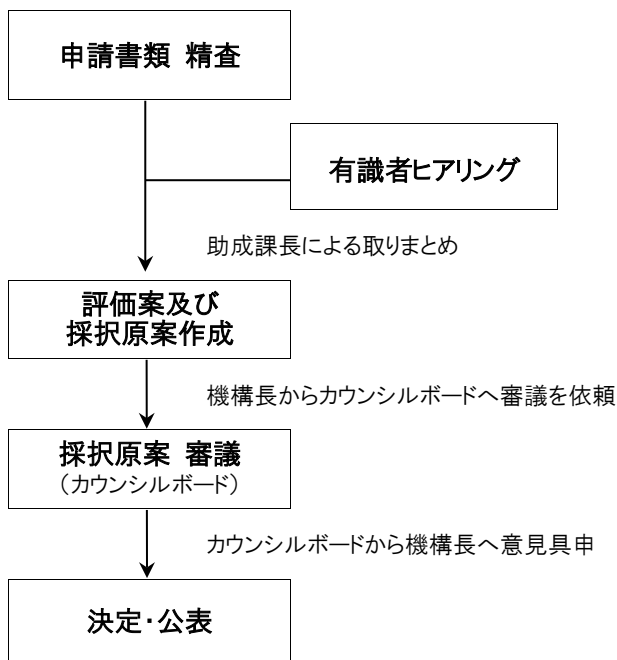
### 【単年助成】

17 件の申請があり 5 件を採択としています。申請事業の中でも、実演家団体が実践するアーカイブ事業や公演情報や批評を発信する情報環境整備事業、若手舞踊家の人材育成や芸の継承の層を厚くするために演奏家のセミプロという立ち位置の導入に挑戦する事業など、これまでとは異なる新たな発想で課題の解決に実践的に挑戦するとともに、分野全体への波及が期待できる事業が採択に至りました。一方で、「カテゴリーⅢ」の趣旨に合致しない申請も複数見受けられました。公募ガイドラインに記載の「対象となる事業内容」及び「助成の基本方針(審査基準)」をご確認のうえ、これらに適合する企画の申請に期待します。

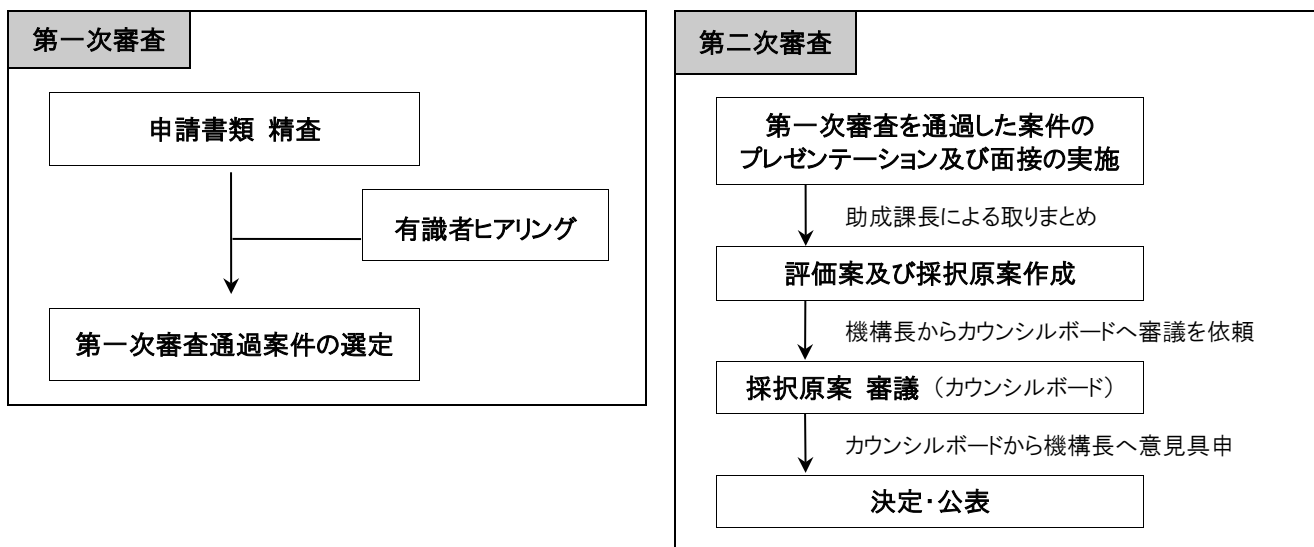
## ■ 審査プロセス

以下の審査プロセスによって、採択を決定しています。

### 東京芸術文化創造発信助成 カテゴリーI・カテゴリーIII【単年助成】



### 東京芸術文化創造発信助成 カテゴリーII・カテゴリーIII【長期助成】



＜本事業に関するお問い合わせ＞

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京 活動支援部助成課 担当：玉虫、浅野  
TEL：03-6256-8431 E-mail：josei@artscouncil-tokyo.jp

＜本リリースに関するお問い合わせ＞

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京 企画部広報課 広報担当：工藤、堀岡  
TEL：03-6256-8432 E-mail：press@artscouncil-tokyo.jp

<https://www.artscouncil-tokyo.jp>